

令和 5年10月 2日

第9回FDリフレッシュ理科教室 報告

リフレッシュ理科WG 代表

米田 稔

2023第84回応用物理学会秋季学術講演会（熊本城ホールA311、熊本市）において、第9回FDリフレッシュ理科教室（9月20日（水）17:00~19:00、プログラムを添付）を開催した。FDリフレッシュ理科教室は2012年（愛媛大学）から秋季学術講演会に併せて開催されてきたが、コロナ感染症の影響を受けて2019年~2022年までの3年間休止し、2023年5月にコロナ感染症が第5類に移行されたことを踏まえて、秋季学術講演会に併せて開催した。今年は東北、北陸・信越、東海、関西、中四国、九州、関東の各地域におけるリフレッシュ理科教室を取り巻く環境条件や活動状況について報告があった。尚、本FD企画はインフォーマルミーティングとして開催したが、プログラムを学術講演大会HP上に掲載し、リフレッシュ理科教育事業への協力者およびパートナーの開拓を行った。その結果、13名が参加した。

今回のFD企画を通じて、改めて各地域における環境条件や実施状況が異なる事を実感した。今後のリフレッシュ理科教室を展開するために、各地域の状況を包括的に把握し、地域の問題解決に向けて、情報交換・協力体制強化の必要性が再認識された。

リフレッシュ理科教室の目的の一つである小・中・高校の教員を主対象とする企画実施には、地域の教育委員会、教育機関や自治体との連携のあり方が大きく関係し、成果を上げている地域となかなか成果が上がらない地域があることが改めて浮き彫りになった。そうした中、東海支部が取り組んでいる中山間地域や小規模都市の学校での実施は地域連携の一環としても歓迎されていることが報告された。また、九州支部から図書館と連携してリフレッシュ理科教室を開催しているという事例報告もあり、リフレッシュ理科教室活動を継続的に実施するための新たな連携として注目された。

また、持続的な実施体制の構築に向けて、東北支部から学生組織へ業務委託（例えば、VODの製作）、科学啓蒙活動に関心を持つ学生さんの参加、さらには、支部活動を支える地域の企業や団体との連携についても報告された。

活発な議論が展開し、予定の時間を超えて、19:30頃に終了した。



講演会会場 熊本城ホール(A311)



WG 代表 米田 稔



応用物理教育分科会 曾江久美 先生



東北支部 渡邊良祐 先生



東海支部 平松美根男 先生



北陸・信越支部 栗原一嘉 先生



関西支部 藤井俊治郎 先生



中国四国支部 塚田真也 先生



九州支部 堀江雄二 先生



九州支部 香野 淳 先生

※FD リフレッシュ理科教室に現地参加を戴いた WG の皆さん他（敬称略）

曾江久美（中央大学）、渡邊良祐（弘前大学）、平松美根男（名城大学）、栗原一嘉（福井大学）、藤井俊治郎（兵庫県立大）、塚田真也（島根大学）、堀江雄二（鹿児島大学）、香野 淳（福岡大学）、米田 稔（岡山理科大学）、篁 耕司（旭川高専）

第84回応用物理学会秋季学術講演会
第9回FDリフレッシュ理科教室
プログラム

会場 熊本城ホール A311

日時 2023年9月20日(水) 17:00~19:00

17:00~ 《開会挨拶》 リフレッシュ理科教室WG 代表 米田 稔(岡山理科大)

17:05~ 関東地区リフレッシュ理科教室の近況

【応用物理教育分科会】1佐藤 杉弥、2曾江 久美 (1日本工大、2中央大)

17:20~ 東北支部でのリフレッシュ理科教室活動報告ーポストコロナに向けて

【東北支部】1渡邊 良祐、2鈴木 伸夫、3大兼 幹彦、4阿部 貴美
(1弘前大、2東北文化学園大、3東北大、4岩手大)

17:35~ 東海支部のリフレッシュ理科教室への取り組みについて

【東海支部】平松 美根男(名城大)

17:50~ 北陸・信越支部福井地区リフレッシュ理科教室の取り組みについて

【北陸・信越支部】栗原 一嘉(福井大)

18:05~ 関西支部リフレッシュ理科教室ー教員のための現代テクノロジー講座ー

【関西支部】藤井 俊治郎(兵庫県立大)

18:20~ 中四国支部リフレッシュ理科教室の取り組みについて~島根会場を中心に~

【中国四国支部】1塚田 真也、2北村 心、3船木 修平、4水野 薫、
5宮本 光貴、6山田 容士、7吉田 俊幸(島根大)

18:35~ 九州支部のリフレッシュ理科教室への取り組みについて

【九州支部】1堀江雄二、2香野淳(1鹿児島大、2福岡大)

18:50~ 《閉会挨拶》 リフレッシュ理科教室WG 副代表 栗原 一嘉(福井大)